

在鸣门 第132期

さらば鳴門 再见鸣门



去年の春に鳴門に来て、きれいな海辺の町で生活をし、もうすでに一年間が経ちました。3月に入ってから、日本ではじめての花見を楽しみにしてきました。やっと春が訪れ、晴れる日には小鳥のさえずりで目が覚めた日もありました。柳は芽生え、桜の木にも小さくて可憐なつぼみがでてきました。天気をもっと温かくなってくれたら桜の開花も近づいてくるかなあと思いました。外に出る時、アパートの近くにある桜のつぼみを気にしながら毎日自転車で通りました。待ちわびていた日々の中で胸をドキドキしながら過ごしてきました。

去年的春天，我来到了鸣门。这个美丽的海边小城，如今时光已过去一年。进入3月份心里就开始期盼，这是我第一次在日本欣赏樱花。春天终于来了，晴天的早上是在小鸟的啼叫声中醒来的。柳树发芽了，樱花的树枝上出现了令人怜爱的小小的花蕾。心里想着要是天气再暖喝点，樱花就可以早点开放了。每次外出，我骑着自行车经过住处附近的樱花树时候都会留意看她的花蕾。在等待的兴奋中度过了这些时光。

やっとこの日が来ました。桜はまるで私の気持ちを読み取ったように、あっという間に一晚中潔く見事に咲いてくれました。その姿は圧巻です。どれもこれも咲き乱れて、遠くから見るとあわピンクの雲のようです。そよ風に揺られて花びらが地面に悠々と舞い散る姿には何とも言えない感動です。地面はうすピンクの花びらに染められました。

櫻花似乎读懂了我的心思，这天终于来了。花儿一夜之间竞相开放。景色壮观，无论哪株树的樱花都盛开了，远观象一片片淡淡的粉红色的云朵。随着微风悠悠然地飘落到地上，这樱花雨让人有种无言的感动。地面被樱花花瓣染成了一片浅粉色。

いよいよ鳴門と別れる時になりました。この一年間にもしかして、あなたと街角で擦れ違ったかもしれません、もしかして、あなたと言葉を交わしたかもしれません、もしかして、一緒に同じ机に向かって本を読んだかもしれません、もしかして、…鳴門の皆さん、私の上司、同僚、中国語講座に来てくださった鳴門市民の皆さん、市立図書館の熱心な職員の皆さん、病院の優しい先生と看護婦さん、お世話になりました。皆さんとの交流ができ、日本への理解も深まりました。

時間も到了我和鸣门告别的季节了。也许在这一年里，我和你在街角遇见过，也许和你说过话，也许和你在同一张桌子上看过书，也许……鸣门的各位，我的领导，同事，前来中文课学习的各位市民，热心的市立图书馆的馆员，医院里和蔼的医生和护士，谢谢你们。和大家的交流使我加深了对日本的了解。

一人一人との交流を大事にして、お互いに理解し、助け合い、学び合うことが、信頼を深めることに繋がると思います。人生は長くても百年間です。この人生の旅で私たちは出会いました。或いはこれから出会うかもしれません。一期一会の人生を大切に、次の世代にもこの友好の種を伝えていこうと思います。

珍惜和每一个人的交流，互相理解，互相帮助，相互学习，信赖和理解也会加深。人生长点也只是一百年，在着人生旅途之中我们邂逅，或者即将相逢。让我们珍惜只有一次的相遇，把友好的种子传递给下一代。

部门：鸣门市观光振兴课

地址：鳴門市撫養町南浜東字 170

(〒772-8501)

TEL：088-684-1746/FAX：088-684-1339

E-mail：kokusai@city.naruto.lg.jp

编辑： 霍 良